

2018年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	経営ビジネス学科						
科目名	ゼミナールI						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	前期		
必修・選択の別	必修						
担当者	坂田裕輔						
授業の到達目標 (シラバスから)	<p>受講者は、この授業を履修することによって、</p> <p>1) 問題の発見、それに対する研究方法を獲得する</p> <p>2) 課題に対する研究内容をわかりやすく説明できることができるようになります。</p> <p>この科目の修得は、本学科の定めるディプロマポリシー3-2)の達成に主体的に関与し、1-3)、3-1)の達成に付随的に関与しています。</p>						
日程と内容	<p>第1回 導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認するとともに発展的に調べること。(60分)</p> <p>第2回 研究の概要紹介(1) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認するとともに発展的に調べること。(60分)</p> <p>第3回 研究の概要紹介(2) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認するとともに発展的に調べること。(60分)</p> <p>第4回 文献等の検索方法(1) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認すると共に発展的に調べること。(60分)</p> <p>第5回 文献等の検索方法(2) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認すると共に発展的に調べること。(60分)</p> <p>第6回 文献の講読(1) ((1)～(9)は研究室によって異なる) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認すると共に発展的に調べること。(60分)</p> <p>第7回 文献の講読(2) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認すると共に発展的に調べること。(60分)</p> <p>第8回 文献の講読(3) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認すると共に発展的に調べること。(60分)</p> <p>第9回 文献の講読(4) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認すると共に発展的に調べること。(60分)</p> <p>第10回 文献の講読(5) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認すると共に発展的に調べること。(60分)</p> <p>第11回 文献の講読(6) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認すると共に発展的に調べること。(60分)</p> <p>第12回 文献の講読(7) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認すると共に発展的に調べること。(60分)</p> <p>第13回 文献の講読(8) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認すると共に発展的に調べること。(60分)</p> <p>第14回 文献の講読(9) 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認すると共に発展的に調べること。(60分)</p> <p>第15回 まとめ 予習内容：教科書を読むこと。また授業で与えられた課題を行うこと。(60分) 復習内容：関連事項の経緯、状況、課題などについて、自らで確認すると共に発展的に調べること。(60分) ホームページ</p>						
成績評価基準	定期試験				実技		
	臨時試験				部外評価		
	報告書・レポート	50%				プレゼンテーション	20%
	課題 演習	30%				計	100%
授業到達目標の達成度	100%						
反省点	特になし						
来年度の計画	学生のレベルに合わせて、内容を決めていく。						
授業評価中間アンケートに対するコメント	実施なし						
授業評価アンケートに対するコメント	問14が9.0なので特に問題はないと思う。						
履修登録者数	7名	定期試験 受験者数	7名	合格者数	7名	合格率	100%